

沖縄県特別支援教育推進計画(施策の展開と成果指標)

1 障害のある幼児児童生徒の学びの場の整備・連携強化

(1) 就学前における早期からの相談・支援の充実

成果指標 1-1	特別支援教育コーディネーターを指名している幼稚園等の割合(%)				
現状値	—	中間目標(R8)	80	目標値(R13)	100

(2) 就学相談や学びの場の検討等の支援

成果指標 1-2	就学相談担当者の専門性向上を図る研修の受講者数(人)				
現状値(R3)	773	中間目標(R8)	1,500	目標値(R13)	1,800

(3) 小中学校における障害のある児童生徒の学びの充実

成果指標 1-3	通級による指導のための教員の巡回を実施している市町村の割合(%)				
現状値	29.3	中間目標(R8)	39.0	目標値(R13)	48.8

(4) 高等学校における学びの場の充実

成果指標 1-4	通級による指導を実施している県立高等学校の数(校)				
現状値(R3)	2	中間目標(R8)	5	目標値(R13)	10

(5) 特別支援学校における教育環境の整備

成果指標 1-5	外部専門家を活用した専門性向上のための研修実施回数(回)				
現状値(R3)	38	中間目標(R8)	66	目標値(R13)	88

(6) 交流及び共同学習の推進

成果指標 1-6	特別支援学校等との交流及び共同学習を実施している県立高等学校の割合(%)				
現状値(R3)	18.3	中間目標(R8)	80.0	目標値(R13)	100

2 特別支援教育を担う教師の専門性向上

(1) 全ての教師に求められる特別支援教育に関する専門性

成果指標 2-1	全教員を対象とした特別支援教育に関する校内研修等を実施している学校の割合(%)				
現状値(R3)	—	中間目標(R8)	85.0	目標値(R13)	100

(2) 特別支援学級、通級による指導を担当する教師に求められる専門性

成果指標 2-2	特別支援学級を担当する教員の特別支援学校教諭免許状保有率(%)				
現状値(R2)	37.1	中間目標(R8)	49.0	目標値(R13)	60.0

(3) 特別支援学校の教師に求められる専門性

成果指標 2-3	特別支援学校教員の特別支援学校教諭免許状保有率(%)				
現状値(R2)	79.0	中間目標(R8)	89.5	目標値(R13)	100

3 ICT活用による特別支援教育の質の向上

(1) ICT活用による一人一人の教育的ニーズに応じた支援の推進

成果指標 3-1	各特別支援学校における校内情報化推進計画に、合理的配慮の提供のためのICT機器活用方針が示されている学校の割合(%)				
現状値(R2)	19.0	中間目標(R8)	100	目標値(R13)	100

(2) 教師の情報活用能力の向上と校務のICT化

成果指標 3-2	各特別支援学校で「教員のICT活用指導力」の状況で「できる」「ややできる」教員の割合(%)				
現状値(R3)	76.8	中間目標(R8)	85.0	目標値(R13)	100

4 関係機関の連携強化による切れ目ない支援の充実

(1) 就学前からの連携

成果指標 3-1	巡回支援専門員整備事業を実施している市町村数				
現状値(R2)	19	中間目標(R8)	30	目標値(R13)	41

(2) 在学中の連携

成果指標 3-2	福祉関係機関等との情報共有のための連携会議等を実施している小中学校の割合(%)				
現状値(R3)	—	中間目標(R8)	80.0	目標値(R13)	100

(3) 卒業後の連携

成果指標 3-3	高等部卒業後の進路先への移行支援計画の提供率(%)				
現状値(R3)	—	中間目標(R8)	80.0	目標値(R13)	100

(4) 医療的ケアが必要な幼児児童生徒(医療的ケア児)への対応

成果指標 3-4	医療的ケア児が在籍す幼小中学校のある市町村の内、学校における医療的ケアガイドラインを作成している市町村の割合(%)				
現状値(R3)	42.9	中間目標(R8)	80.0	目標値(R13)	100

(5) 障害のある外国人幼児児童生徒への対応

成果指標 3-5	障害のある外国人幼児児童生徒の個別の教育支援計画の作成率(%)				
現状値(R3)	—	中間目標(R8)	80.0	目標値(R13)	100

(6) 関係機関等との連携強化による支援体制の整備と施策の推進

成果指標 3-6	市町村自立支援協議会で教育関係者が委員として委嘱されている市町村数(市町村)				
現状値(R2)	15	中間目標(R8)	28	目標値(R13)	41